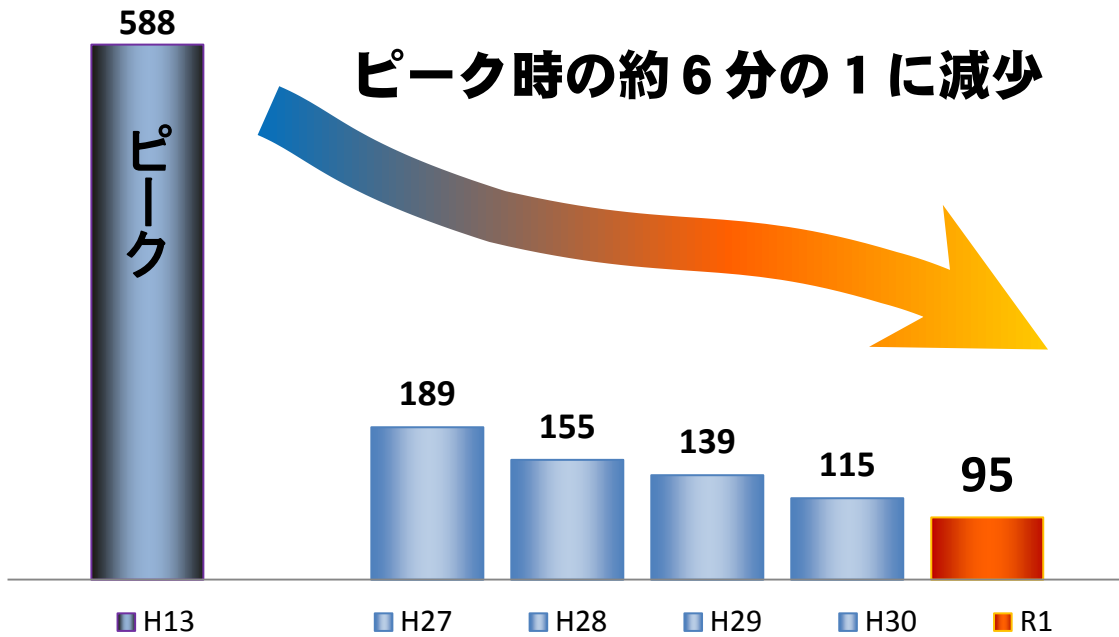


令和元年中の 羽咋警察署管内刑法犯認知状況

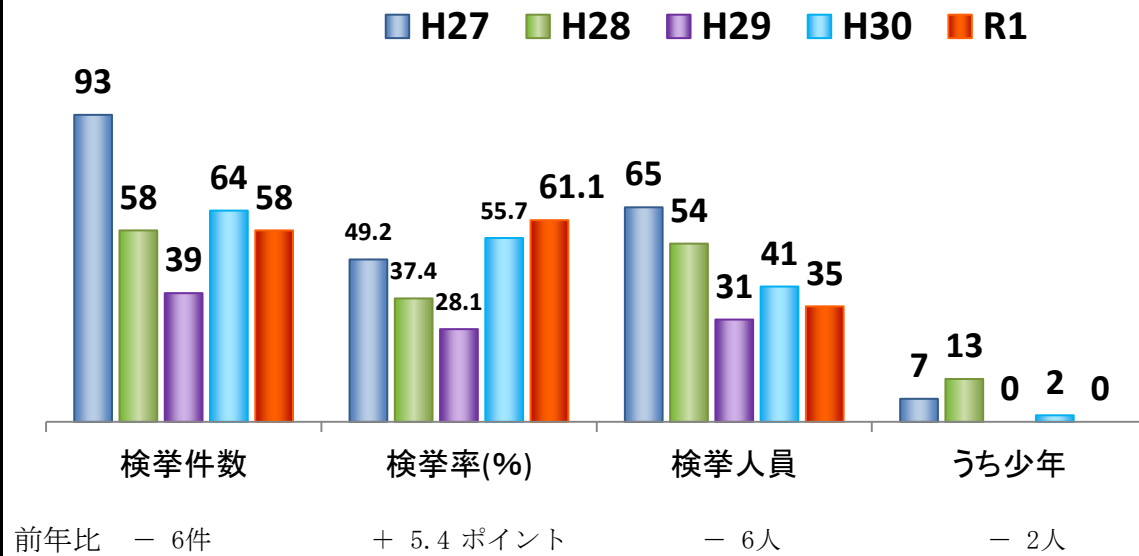
刑法犯認知件数



刑法犯認知件数は減少傾向で推移しており、犯罪抑止対策の効果は、数値的に見ると一定の成果を挙げています。

参考

刑法犯の検挙件数(検挙率)と検挙人員

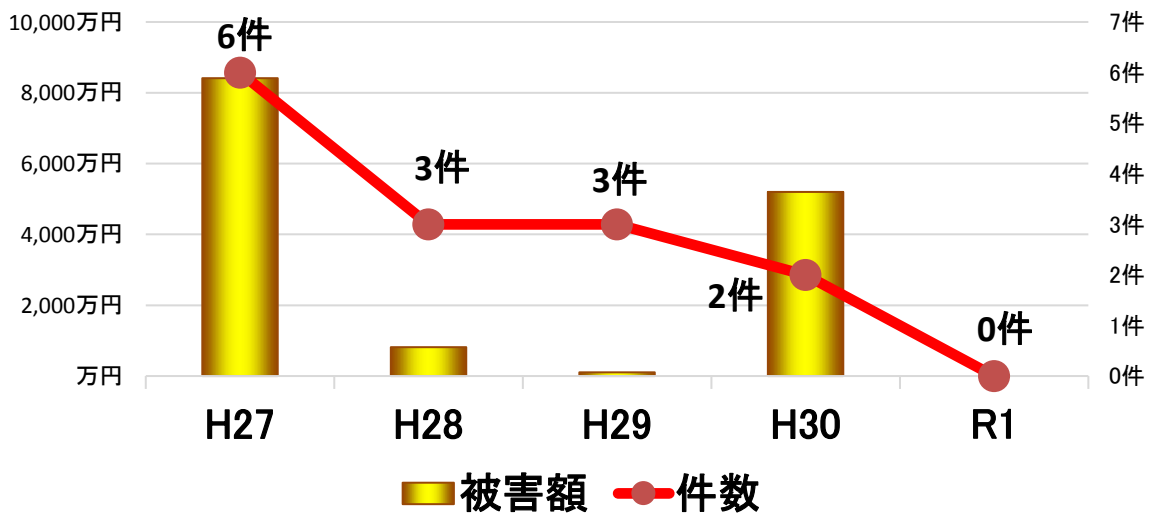


※ 検挙率 = $\frac{\text{検挙件数}}{\text{認知件数}}$

※ 少年 = 20才未満の男女

特殊詐欺認知状況（羽咋警察署管内）

件数(うち未遂) 被害額		H27	H28	H29	H30	R1
主要 手口	オレオレ	3件 (1) 20,000,000円			1件 2,000,000円	
	架空請求	2件 (1) 2,000,000円	3件 (1) 8,154,000円	1件 250,000円	1件 50,000,000円	
	融資保証金			1件 300,000円		
	還付金等			1件 498,665円		
	合計	5件 (2) 22,000,000円	3件 (1) 8,154,000円	3件 1,048,665円	2件 52,000,000円	0件 円
その 他の 手口	金融商品等	1件 62,128,000円				
	ギャンブル					
	交際あっせん					
	その他					
	合計	1件 62,128,000円	0件 円	0件 円	0件 円	0件 円
総合計	6件 (2) 84,128,000円	3件 (1) 8,154,000円	3件 1,048,665円	2件 52,000,000円	0件 円	



令和元年中、羽咋警察署管内では特殊詐欺の認知はありませんでしたが、県内では依然として被害が発生しています

電話でお金のお話をされたら詐欺！

～ お金を渡す前に、必ず
家族や警察に確認・相談を!! ～



刑法犯認知件数の主な内訳（羽咋警察署管内）

	発生件数	対前年比
住宅対象侵入窃盗	16件	+ 3件
自動車盗 オートバイ盗	0件	- 1件
自転車盗	6件	- 2件
万引き	18件	- 8件
車上ねらい	4件	- 1件
置引き	3件	+ 1件
器物損壊	6件	+ 0件

※ 住宅対象侵入窃盗

空き巣 ～ 日中、留守宅に盗みに入る

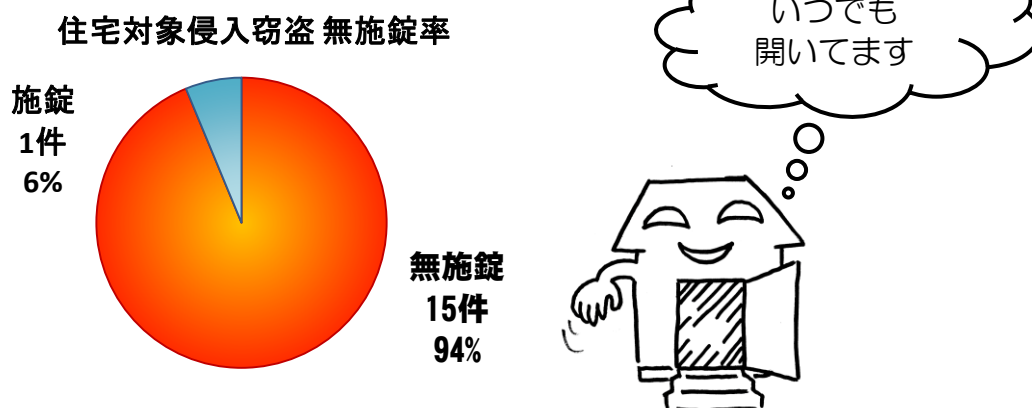
忍込み ～ 夜間、家人が寝静まっているときに盗みに入る

居空き ～ 日中、家人がいるにもかかわらず盗みに入る

● 盗まれた自転車はすべて無施錠



● 住宅対象侵入窃盗のうち、施錠して被害に遭ったのは1件のみ



- 車上ねらい（車内の金品を盗む）被害の半分は無施錠



車上ねらいや器物損壊の被害防止には、

- **必ずロックする**
- **車内には現金をはじめ、貴重品を置かない**
- **何も置いてないことが一目で分かるように、コートや毛布等の荷物を置かない**
- **駐車場所は、明るい場所や人気（ひとけ）のあるところを選ぶことが有効な対策になります。**



小銭しか入って
いなくても

他人からは
車内の荷物は、全て
貴重品に見える

- 万引き防止には、『しない・させない・見逃さない』ことが重要

「しない」

万引きは**窃盗罪**です。

【窃盗】（刑法第235条）

10年以下の**懲役**

または

50万円以下の**罰金**

「させない」

各店舗では警察の指導を受けて、**防犯カメラ**の設置や**警備員**の配置などの対策を強化しています。

「見逃さない」

もし不審な人を見かけたら、見過ごさずにお店の人に知らせるなど、みんなの力で**万引きを防止しましょう。**

